

議事結果 摘録

会 議 名	令和7年度第4回古河市こども未来応援会議
日 時	令和8年2月17日(火) 午後2時00分から午後3時00分まで
場 所	古河市役所総和本庁舎(3階) 特別会議室
出席委員	<p>会長 楠田 和仁 副会長 加藤 美恵子 委員 中村 美智子</p> <p>委員 塩澤 聡美 委員 友野 とも子 委員 大久保 正喜</p> <p>委員 大高 滋 委員 高橋 真 委員 吉羽 一晃</p> <p>委員 工藤 義人 委員 小林 淳子 委員 千野 広武</p> <p>委員 大里 友美</p>
欠席委員	<p>委員 佐藤 智晶 委員 初美 将治</p> <p>委員 稲見 裕子 委員 新井 由香</p>
事 務 局	<p>福祉部</p> <p>部長 池澤</p> <p>こども政策課</p> <p>課長 樋口 課長補佐 鹿久保 係長 松本 主幹 松永 主事 戸来</p> <p>保育課</p> <p>課長補佐 稲葉 課長補佐 根本 係長 橋本 係長 染谷</p>
議 事	<p>(1) こども誰でも通園制度について</p> <p>(2) 古河市こども計画 KODOMO GRAND DESIGN 2025-2029 の改訂について</p> <p>(3) こどもの意見表明について</p> <p>(4) 古河市こどもの居場所支援事業について</p>
審議の内容 (主な意見 事務局回 答)	<p>(1) こども誰でも通園制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の自治体では市独自のルールなどがあったりするが、古河市では国の指針通りに行われるのか。 →令和6、7年度は試行的事業として、各自治体で事業内容に裁量があったが、令和8年度からは給付制度として実施されるので、原則国の制度に則り実施される。 ・利用体制が整えば障がいを持っているこども等を預かることはできるのか、また食事の提供はできるのか。 →支援が必要なこどもも利用対象となっている。園の状況によるが利用は可能である。また、食事の提供も園の状況により提供可能である。 ・実際にこの制度を使いたいと思った際にどの園だったら使えるのかなどの情報がわかりやすくなっているのか。 →この制度は全国的な制度になるため、全国一律のシステムが入る。そのためどの園が空いているかなどをすべてシステム上で把握できる。 <p>(2) 古河市こども計画の改訂について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改訂事項②の7乳児等通園支援事業は、教育・保育施設と乳児等通園支援事業との連携・接続を推進するために必要な支援に取り組むとあるが、こどもの育みを目的とするならば連携・接続を推進するだけなのは少し違うと思うがどうか。

→乳児等通園支援事業の対象となるこどものなかに地域の中で孤立してしまい集団などに参加できないこどもが含まれていることが想定される。そのようなこどもに対して支援計画や保育計画を立てて関係機関が連携をとる必要があることがあるためこのような表現となっている。

(3) こどもの意見表明について

・様々な意見が出ていると思うが、改善状況や検討事項はあるのか。

→本年度はいただいた意見を担当課に共有することで意識づけという形で、こどもの意見を聞くという機運を醸成している段階である。また、防犯関係や道路関係など直せるようなものであれば安全対策として対応している。

・古河市ホームページの回答を確認したがスマホで閲覧する際に見づらい、読みづらいのではないかと。また、回答したことをこどもに伝わりやすくしてあげたほうがいい。

→どのような形式にすればこどもが見やすいか、さらに、意見をくれたことに対して回答がされていることを分かりやすくしていくか今後の課題とさせていただく。

(4) 古河市こどもの居場所支援事業について

・市役所だけでなく商工会議所などを公的な団体に協力を仰いで横断的に PR していただきたい。例えば、加入団体にステッカーを配り、入り口に張っていただくことで寄付したことがわかるようにするなど。

→現在周知活動をしている段階であるため、今後商工会議所などにお知らせをする予定である。ステッカーという意見は今まで出なかったので委託業者に共有する。

・冷蔵・冷凍が必要な食品の寄付があった場合の保管場所はあるのか。

→現在、とまりぎネットワークは冷蔵庫・冷凍庫を持っているわけではないので、すぐに使えるこども食堂さんに受け入れてもらっている。今後は倉庫利用の寄付も受け入れていきたいと考えている。

・今回の補助金の採択について、不採択になってしまった団体はあるのか。

→今回は不採択になってしまった団体が 1 団体ある。理由としては対象が限定的だったことがあり今回は見送らせていただく形となった。

補助金の金額も決まっており、応募の件数も今回多かったため今回は見送らせていただいたが、来年度以降はその対象を広げるなどで調整していただければということ伝えていく。